

2023年3月期第2四半期 決算説明資料



2022年11月24日

目次

1. 本資料の数字項目について…P 3
 2. 業績の季節変動について…P 4
 3. 2023年3月第 2 四半期業績動向…P 5
 4. 上半期の取組みについて…P11
 5. 下半期の取組みについて…P18
- 参考資料……………P25

本資料の数字項目について

当社は、2021年10月1日に単独株式移転により株式会社一家ダイニングプロジェクトの完全親会社として設立されましたが、前年同期と比較を行っている項目については、株式会社一家ダイニングプロジェクトの2022年3月期第2四半期累計期間（2021年4月1日から2021年9月30日まで）と比較しております。

業績の季節変動について

飲食事業・ブライダル事業ともに第3四半期に売上・利益ともに増加する傾向にあります。

当社において、過去の実績からも第3四半期において通期利益に対しての利益寄与の割合が他四半期に比べ非常に高くなる傾向にあります。その要因として、飲食事業では忘年会等の需要が高まる12月の客数の増加、ブライダル事業での、婚礼の需要が高まる10～11月の施行件数の増加などにより売上が増加する一方、第1～2四半期において、飲食事業の新規出店を集中し、それに伴う出店コストや人員確保のための採用費、新卒入社での人員増による人件費の増加などにより、費用が先行する形になりますが、第3四半期は第1～2四半期に新規出店した店舗の売上の寄与もあり、より売上高および営業利益が増加する傾向があります。

2023年3月第2四半期業績動向 (グループ連結計：通期業績予想進捗)

通期予想に対し、売上高は進捗率42.2%で推移。
最終損失▲93百万円で着地いたしました。

単位（百万円）

	23.3月期 通期予想	構成比	23.3月期 第2四半期	構成比	対通期予想 達成率
売上高	8,961	—	3,786	—	42.2%
売上総利益	5,986	66.8%	2,491	65.8%	41.6%
販売費及び 一般管理費	5,706	63.7%	2,599	68.7%	45.5%
営業損益	279	3.1%	▲ 108	—	—
経常損益	255	2.9%	▲ 118	—	—
親会社株主に帰属 する当期純損益	159	1.8%	▲ 93	—	—

2023年3月第2四半期業績動向 (グループ連結計：前年同期比)

前年同期は、飲食事業店舗において臨時休業及び要請内での時短営業を実施しておりましたが、当期は全店通常営業いたしました。ブライダル事業では、前年同期比で施行件数・組人数が増加し、組単価も上昇いたしました。その結果、前年同期比で増収し、経常利益の赤字幅は縮小いたしました。なお、前期は「助成金収入」1,273,129千円を特別利益に、「店舗臨時休業等による損失」627,653千円を特別損失に計上しております。

単位（百万円）

	22.3月期 第2四半期	構成比	23.3月期 第2四半期	構成比	前期差	増減率
売上高	1,091	—	3,786	—	2,694	246.8%
売上総利益	657	60.3%	2,491	65.8%	1,833	278.7%
販売費及び 一般管理費	1,276	116.9%	2,599	68.7%	1,323	103.7%
営業損失	▲ 618	—	▲ 108	—	510	—
経常損失	▲ 625	—	▲ 118	—	506	—
親会社株主に 帰属する 当期純損益	5	0.5%	▲ 93	—	▲ 98	—

2023年3月第2四半期業績動向

(飲食事業：前年同期比)

飲食事業において、前年同期は臨時休業及び時短営業を実施していましたが、今期は、全店通常営業いたしました。その結果、売上高は前年同期比+416.5%、営業損失▲122百万円で着地いたしました。

単位（百万円）

	22.3月期 第2四半期	構成比	23.3月期 第2四半期	構成比	前期差	増減率	
売上高	560	—	2,896	—	2,335	416.5%	<ul style="list-style-type: none"> 新規出店3店舗、業態変更3店舗、閉店1店舗。 (株)Egoを子会社化したことにより、「肉のウエキ」1店舗が追加。 前年同期は、緊急事態宣言の発出、まん延防止等重点措置等に伴い、臨時休業及び要請の範囲内での時短営業を実施。 当期は全店通常営業を実施。
売上総利益	361	64.5%	1,975	68.2%	1,613	446.0%	<ul style="list-style-type: none"> 前期は臨時休業の長期化に伴う食材廃棄等による一時的な原価圧迫がありましたが、今期は通常営業したことにより原価が安定。
販売費及び一般管理費	776	138.5%	2,097	72.4%	1,320	170.0%	<ul style="list-style-type: none"> 前年同期は、コロナ過での各種経費の削減、家賃減免があったことに加え、臨時休業に関連する固定費等を「店舗臨時休業等による損失」として特別損失に計上。 通常営業したことにより、人件費・水道光熱費他、各種販管費が前年同期比で上昇。
営業損益	▲ 415	—	▲ 122	—	292	—	

2023年3月第2四半期業績動向 (ブライダル事業：前年同期比)

前年同期比で婚礼施行件数・組人数が共に増加し、組単価も上昇。宴席部門も同様に需要が回復し、施行件数が増加したことにより、売上高は前年同期比で+68.0%、営業利益は5百万円で着地いたしました。

単位（百万円）

	22.3月期 第2四半期	構成比	23.3月期 第2四半期	構成比	前期差	増減率	
売上高	530	—	891	—	360	68.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・婚礼需要も徐々に回復し、前年同期比で婚礼件数・組人数がともに増加し、婚礼組単価も上昇。 ・宴席部門も企業案件などの需要が回復し、施行件数が増加。
売上総利益	296	55.8%	518	58.1%	222	75.1%	<ul style="list-style-type: none"> ・婚礼組人数が増加したことにより、婚礼の付帯原価率が安定。
販売費及び一般管理費	499	94.1%	512	57.5%	13	2.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・婚礼件数増加によりアウトソーシング費や広告宣伝費など、各種販管費が前年同期比で増加。
営業損益	▲ 203	—	5	0.6%	208	—	

2023年3月第2四半期業績動向（貸借対照表）

第2四半期連結会計期間において、200百万の借入を実行したことにより、当四半期連結会計期間末においても十分な現預金を保持しております。

単位（百万円）	22.3月期	23.3月期 第1四半期	前期比	
資産の部				
流動資産	1,525	1,460	▲65	売掛金+22百万円 流動資産その他▲82百万円
固定資産	3,133	3,210	77	有形固定資産+38百万円 繰延税金資産+48百万円 敷金及び保証金▲12百万円
資産合計	4,658	4,670	12	
負債の部				
流動負債	1,688	1,799	110	1年内返済予定の長期借入金+94百万円 資産除去債務+15百万円
固定負債	2,371	2,347	▲24	長期借入金+20百万円
負債合計	4,060	4,146	86	
純資産の部				
純資産合計	598	524	▲74	親会社株主に帰属する当期純損失の計上 ▲93百万円 非支配株主持分+6百万円

2023年3月期第2四半期業績動向（キャッシュ・フロー）

税金等調整前当期純損失▲135百万円などにより営業CF105百万円、有形固定資産の取得による支出などにより投資CF▲179百万円、長期借入による収入などにより財務CF65百万円があった結果、現金及び現金同等物は984百万円となりました。

単位（百万円）

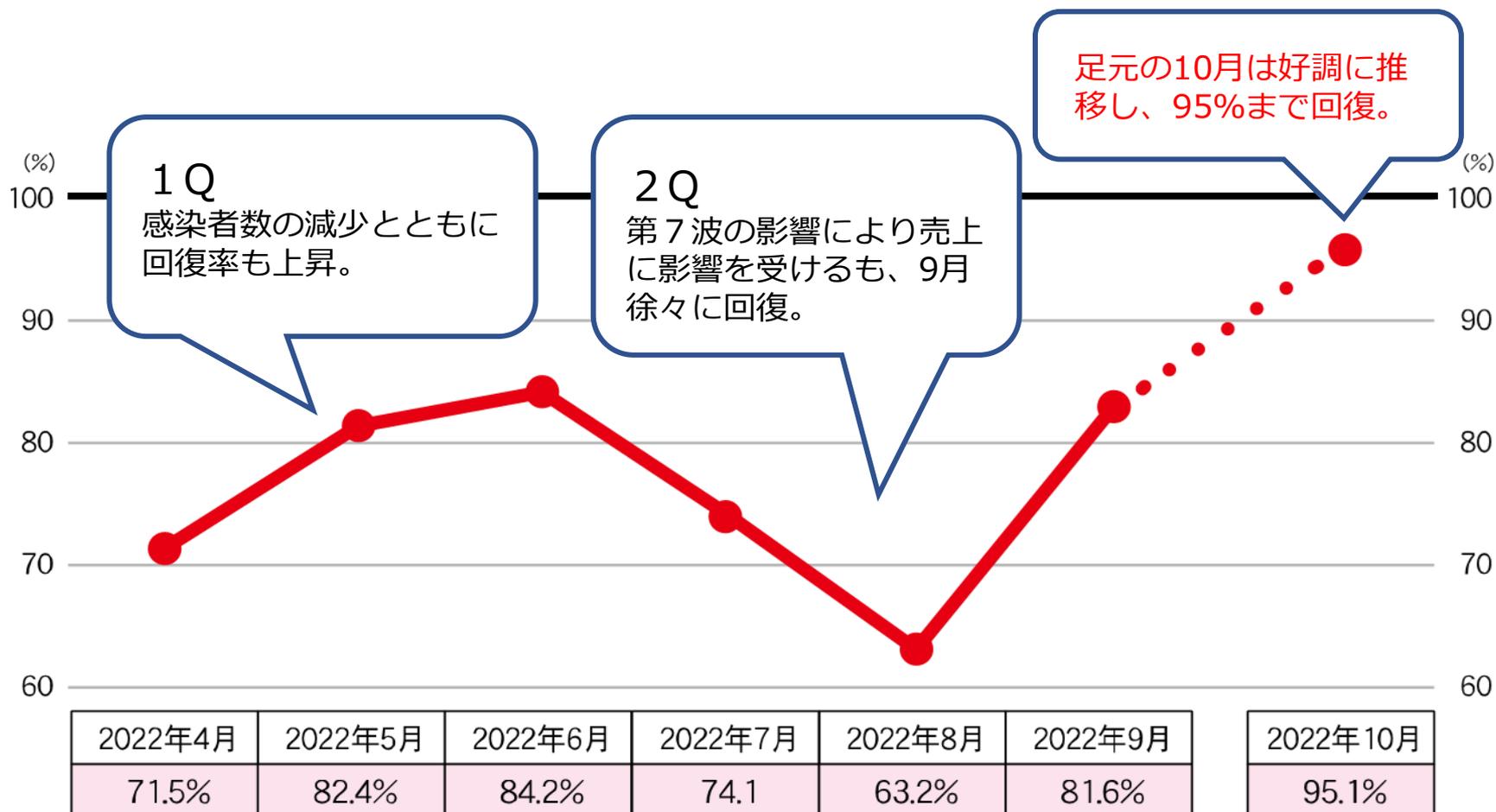
	22.3月期 第2四半期	23.3月期 第2四半期	
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲66	105	税金等調整前当期純損失 ▲135百万円 減価償却費 +107百万円 未払金の増加額 +72百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲109	▲179	有形固定資産の取得による支出 ▲182百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	301	65	長期借入れによる収入 +530百万円 長期借入金の返済による支出 ▲464百万円
現金及び現金同等物の増減額	124	▲8	
現金及び現金同等物の期首残高	542	993	
現金及び現金同等物の期末残高	667	984	



上半期の取組みについて

飲食既存店売上高 コロナ前（2020年3月期）同期比

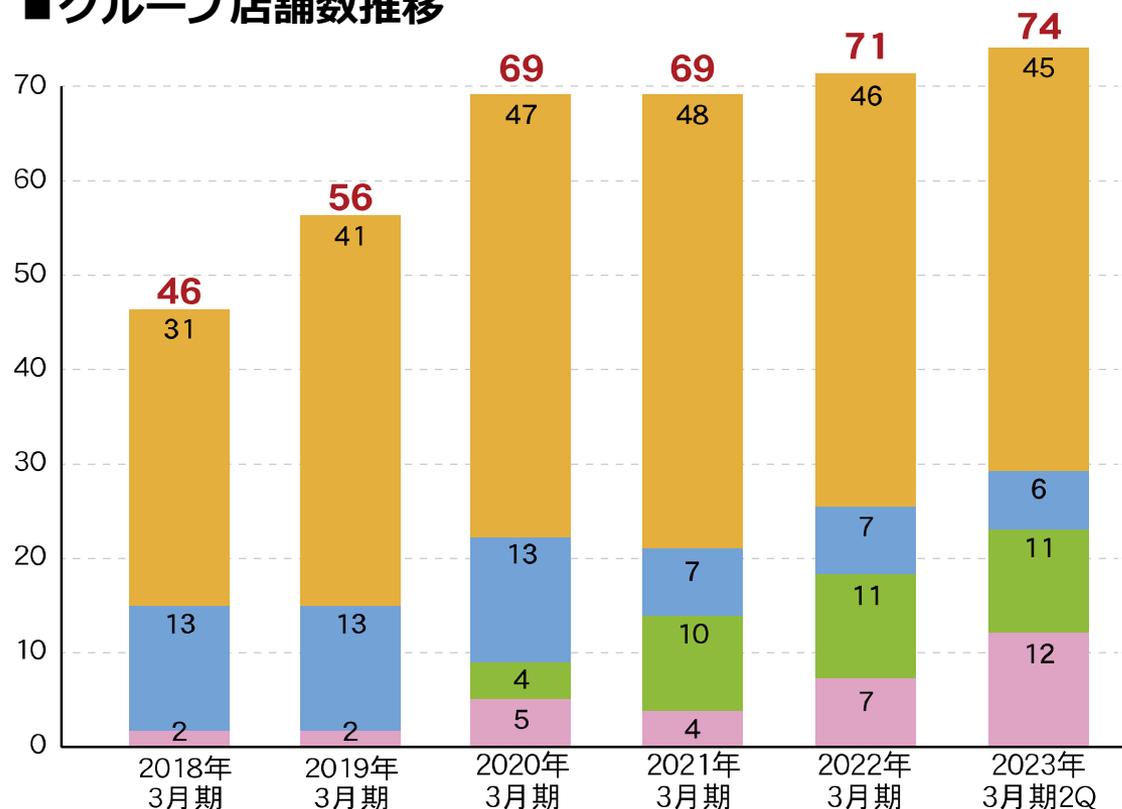
第7波の影響により7～8月は売上に影響を受けたものの、9月は徐々に回復し、10月の直近の実績ではコロナ前95%の水準まで回復しております。



新規出店・業態変更等の状況について

新規3店舗を出店したほか、既存店3店舗を業態変更し、1店舗閉店したことなどにより直営店は合計74店舗となりました。

■グループ店舗数推移



■ 屋台屋博多劇場 ■ こだわりもん一家 ■ ラムちゃん業態 ■ その他業態
2022年4月1日より(株)Egoを子会社化し、「肉のウエキ」の店舗数をその他業態に含めております。

■新規出店

- ・屋台屋博多劇場 横浜店
- ・寿司トおでんにのや 大門店
- ・韓国屋台ハンサム 町田店

■業態変更

- ・こだわりもん一家船橋店
→寿司トおでんにのや 船橋店
- ・屋台屋博多劇場 本川越店
→韓国屋台ハンサム 本川越店
- ・屋台屋博多劇場 新橋店
→韓国屋台ハンサム 汐留店

■閉店

- ・Remo Cafe おおたかの森店

■その他

2022年4月1日より(株)Egoを子会社化し「肉のウエキ」1店舗を追加

新業態 『韓国屋台 ハンサム』 出店拡大

『屋台屋 博多劇場』・『大衆ジンギスカン酒場 ラムちゃん』に続く出店の柱として、一都三県に『韓国屋台 ハンサム』の出店を強化しております。

出店強化



本川越



柏



町田



汐留



海浜幕張



藤沢



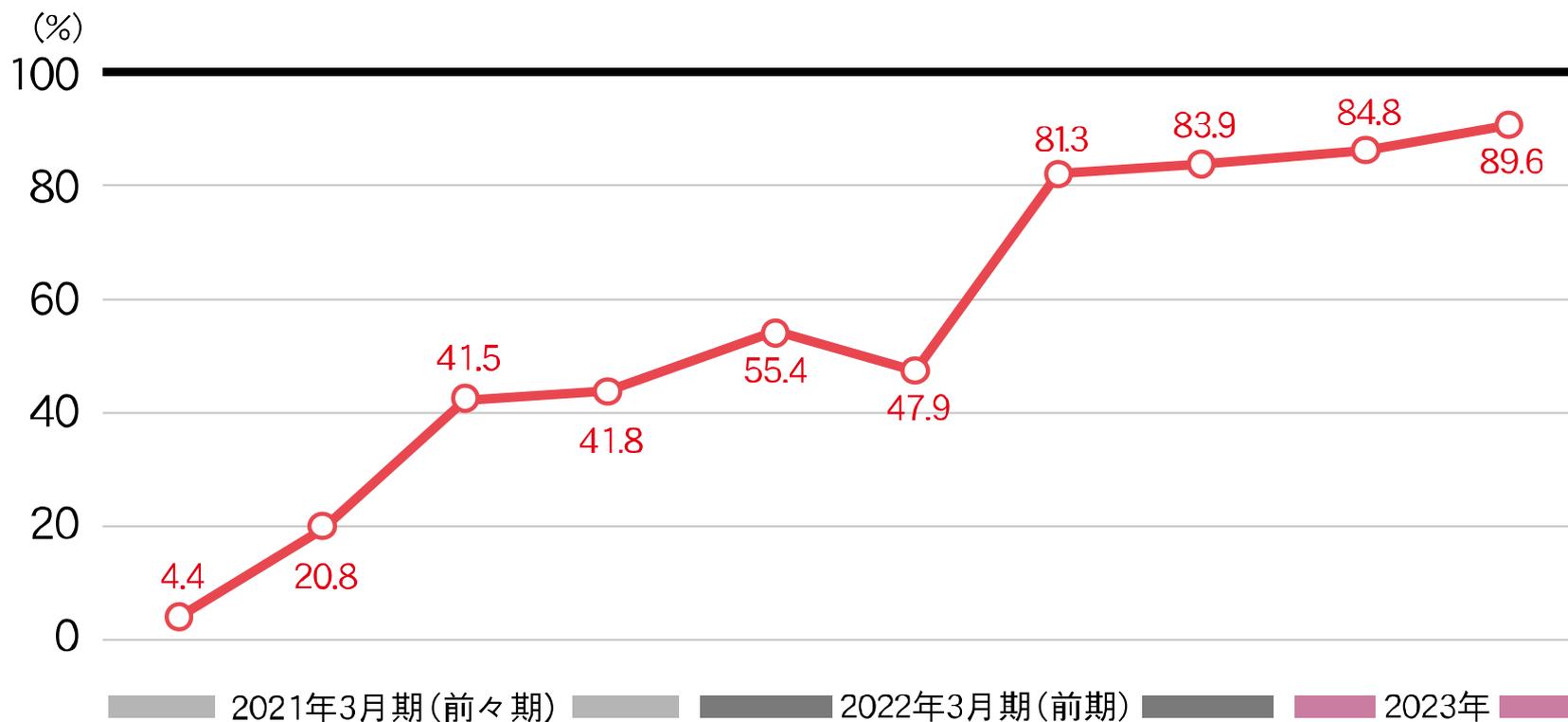
ハンサム



婚礼のコロナ後の売上回復率について

婚礼売上は、新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けておりましたが、前期より徐々に回復し、コロナ以前と比較し90%の水準まで回復しております。

※コロナ以前の2020年3月期同期比

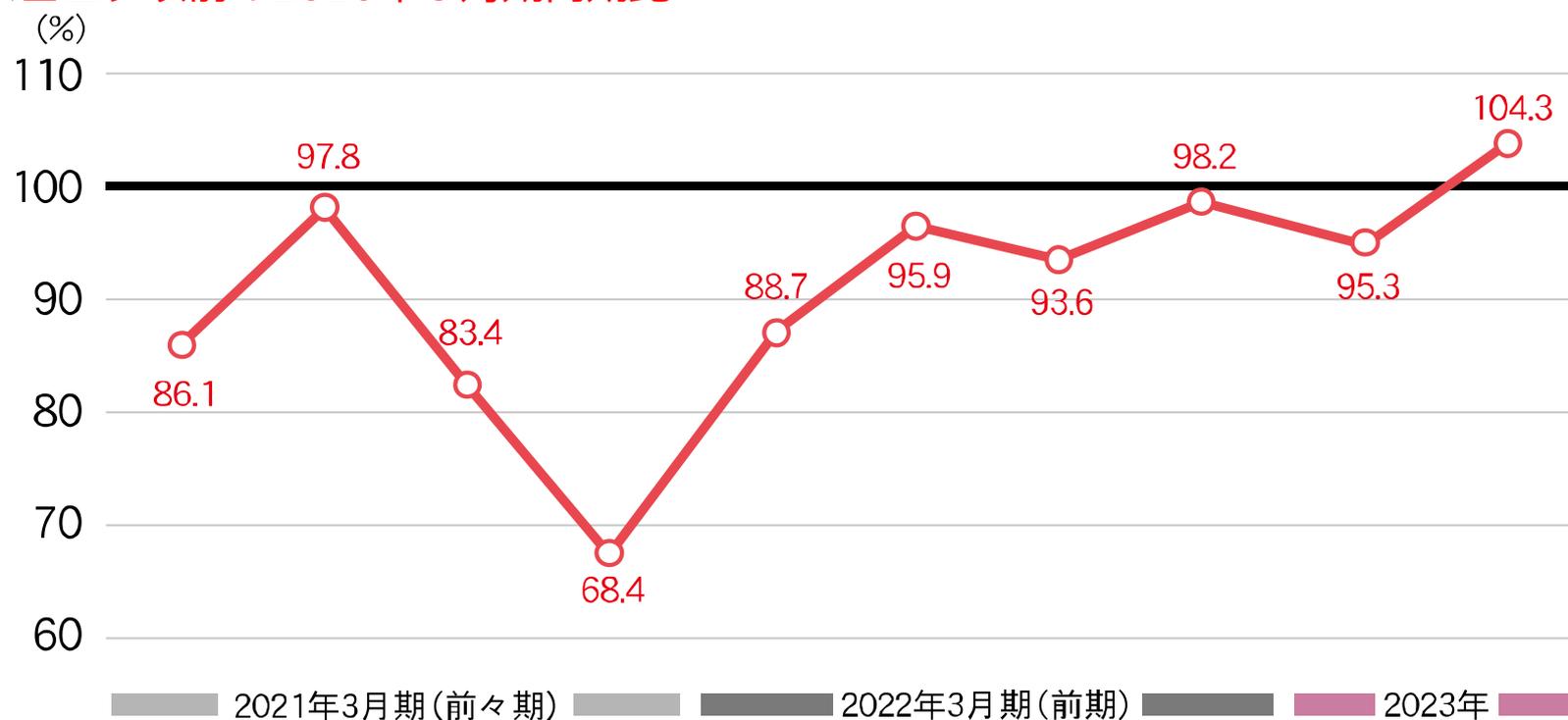


2021年3月期 1Q	2021年3月期 2Q	2021年3月期 3Q	2021年3月期 4Q	2022年3月期 1Q	2022年3月期 2Q	2022年3月期 3Q	2022年3月期 4Q	2023年3月期 1Q	2023年3月期 2Q
4.4%	20.8%	41.5%	41.8%	55.4%	47.9%	81.3%	83.9%	84.8%	89.6%

婚礼のコロナ後の組単価回復率について

婚礼組単価についても、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、少人数婚が増加し減少傾向でしたが、前期より徐々に回復し、コロナ以前を上回る水準まで回復しております。

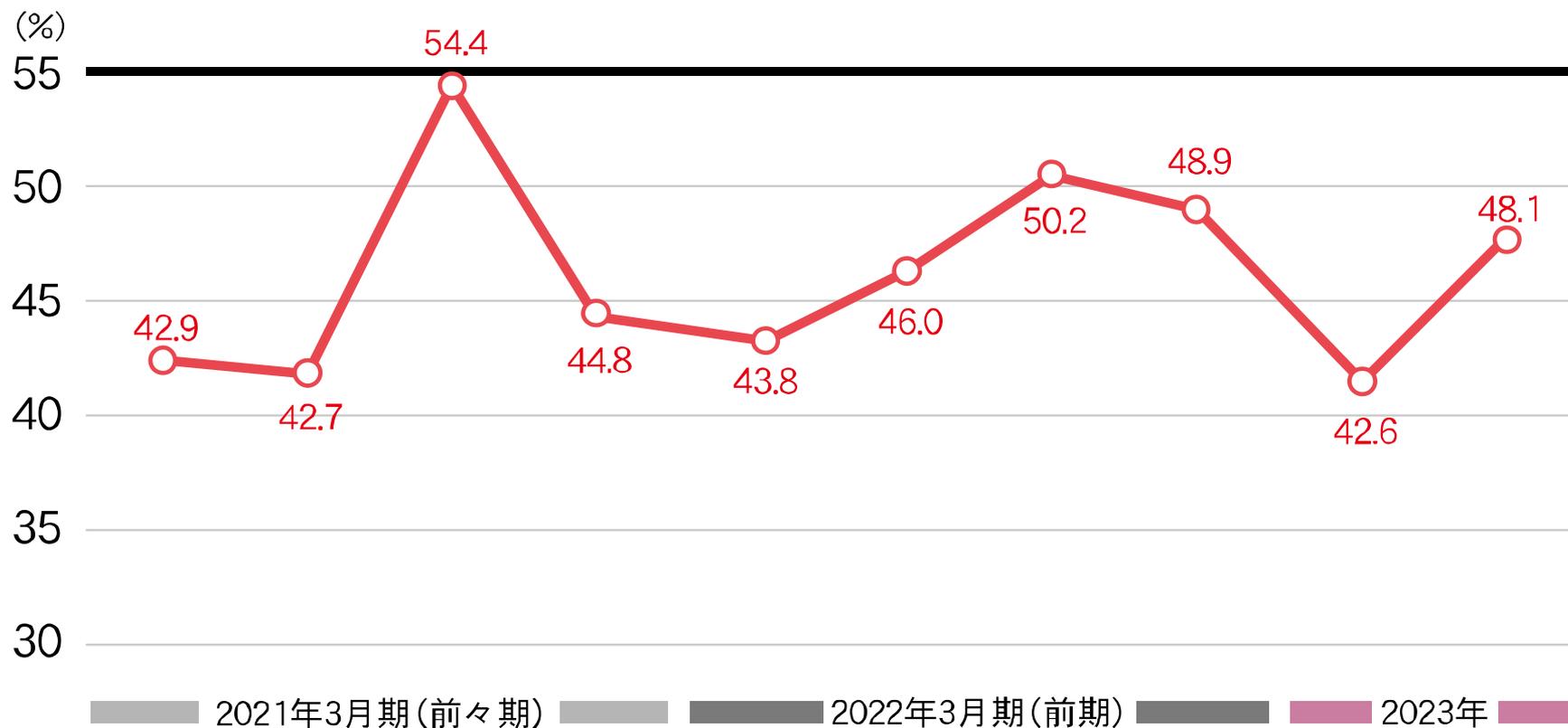
※コロナ以前の2020年3月期同期比



2021年 3月期 1Q	2021年 3月期 2Q	2021年 3月期 3Q	2021年 3月期 4Q	2022年 3月期 1Q	2022年 3月期 2Q	2022年 3月期 3Q	2022年 3月期 4Q	2023年 3月期 1Q	2023年 3月期 2Q
86.1%	97.8%	83.4%	68.4%	88.7%	95.9%	93.6%	98.2%	95.3%	104.3%

婚礼の成約率推移について

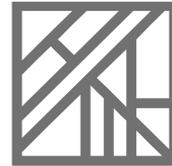
婚礼の成約率は安定して業界平均を上回る水準の40%以上をキープしております。



2021年3月期 1Q	2021年3月期 2Q	2021年3月期 3Q	2021年3月期 4Q
42.9%	42.7%	54.4%	44.8%

2022年3月期 1Q	2022年3月期 2Q	2022年3月期 3Q	2022年3月期 4Q
43.8%	46.0%	50.2%	48.9%

2023年3月期 1Q	2023年3月期 2Q
42.6%	48.1%



下半期の取組みについて

下半期の新規出店予定

現在、下半期は3店舗の新規出店が決定しております。

- 大衆ジンギスカン酒場 ラムちゃん 亀戸店
2022年12月8日OPEN予定

- 韓国屋台 ハンサム 渋谷店
2023年1月16日OPEN予定

- 韓国屋台 ハンサム 有楽町店
2023年3月下旬OPEN予定



ラムちゃん業態の新モデルについて

従来、全卓にハイボールタワーを設置していた「ラムちゃん」の小規模サイズモデルを展開することで、出店加速・投資コスト低減を図ります。

■従来のモデル

- ・全卓ハイボールタワー設置（体験価値・提供速度・人件費削減）
 - ・ダクト、ロースター、鉄板洗浄機などの設備投資。
 - ・設備に合わせた設備容量（電灯動力）やダクトのための間口が必要。
 - ・設備投資がかかるため、高い集客が見込める物件が必要。
- 設備投資が「屋台屋 博多劇場」などと比べると高額になる。
条件に合う物件が少なく、出店候補地が限定される。



■新モデル

- ・ハイボールタワーの廃止。
 - ・店舗サイズを小さくすることで設備投資・設備容量を低減。
 - ・従来モデルより物件取得が容易に。
 - ・席数も従来モデルより少なく、スピーディーにドリンク提供が可能。
 - ・高い品質のラム肉と、スタッフによる“おもてなし”で業態としての付加価値を提供。
- 今後、より出店の加速と収益性の向上を図る。



今後は、出店エリアや物件に合わせ、従来モデル・新モデルの両輪で出店。

※2022年12月8日OPENの亀戸店は初の新モデルでの出店となります。

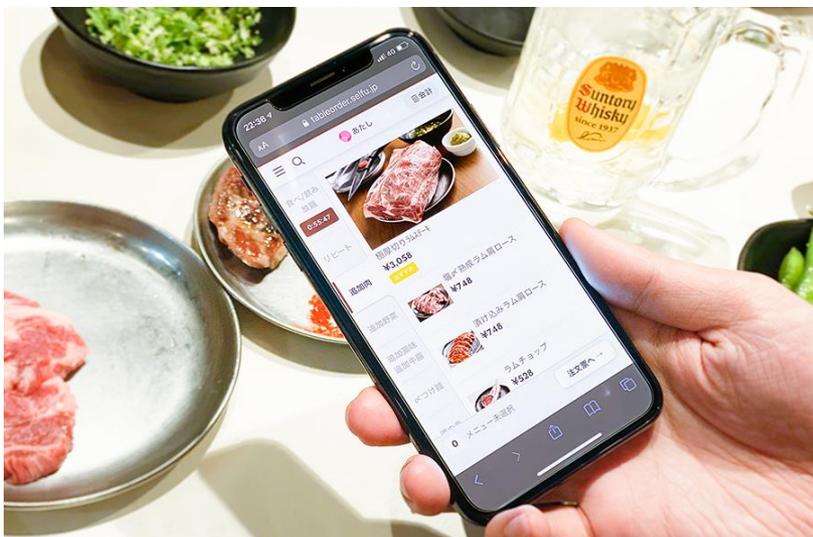
デジタル化による業務改善進捗

セルフオーダーサービス、AI自動発注クラウドサービスを随時導入。デジタル化による業務改善・効率化を推し進めてまいります。

■セルフオーダーサービス「O:der Table」

大衆ジギスカン酒場ラムちゃんのほか、屋台屋博多劇場にも導入完了。今後ほかの業態でも導入を随時検討。

- ・お客様の注文時のストレス解消
- ・ホールオペレーションの効率化
- ・顧客満足度の向上



■AI自動発注クラウドサービス「HANZO」

一部店舗でテストラン開始済み。11月より屋台屋博多劇場全店で稼働。今後、他業態でも随時導入。

- ・AIによる売上・客数予想
- ・発注業務に係る時間削減
- ・人的な発注ミスの低減



ブライダル事業 繁忙期施策

The Place of Tokyoオリジナルのクリスマスディナー、クリスマスアフタヌーンティーの販売を開始し、繁忙期の売上拡大に注力。

■クリスマスディナー

東京都内の結婚式場で料理部門第一位に輝いた実績があるグランシェフ監修の限定ディナーコースを、披露宴会場で楽しんでいただきます。併せてプロポーズプランもご用意。



■クリスマスアフタヌーンティー

毎回好評のアフタヌーンティーのクリスマス限定セット。自社パティシエによるオリジナルスイーツを提供。



※OZモールの冬のアフタヌーンティー特集ページの代表写真に選出されました。

当社グループの今後のビジョン

当社の強みである、人による“おもてなし”を武器に、サービススタッフの業務委託などを含め、新たな事業展開を視野に入れ、さらなる挑戦をしていきます。



レジャー事業



インバウンド向け事業

免責事項

本資料は、株式会社一家ホールディングス（以下、当社）についての一般的な情報提供を目的としており、当社の発行する株式その他の有価証券への投資勧誘を目的とするものではありません。

本資料に記載される当社の実績・計画・見積もり・予測・その他将来情報については、現時点で入手可能な情報や現時点における判断・考えであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。また、本資料は、現時点で一般的に認識されている経済・社会等の情勢に基づいて作成しているものですが、経済情勢の変化等の事由により予告なしに変更される可能性があります。

掲載内容に関して、細心の注意を払い作成しておりますが、不可抗力により情報誤伝を生ずる可能性もありますのでご注意ください。

なお、無断での複製、転用等を行わない様、宜しくお願い申し上げます。

お問い合わせ先

株式会社一家ホールディングス 管理部

TEL : 047-316-0561

<https://ikka-holdings.co.jp/ir/>



参考資料

会社概要

社名：株式会社 一家ホールディングス

本社：千葉県市川市八幡二丁目5番6号

設立：2021年10月1日

代表者：代表取締役社長 武長 太郎

資本金：54,419,450円

発行済株式数：6,683,700株

事業内容：グループ会社の経営管理

多業種飲食店の経営/ブライダル事業

(2022年9月末現在)

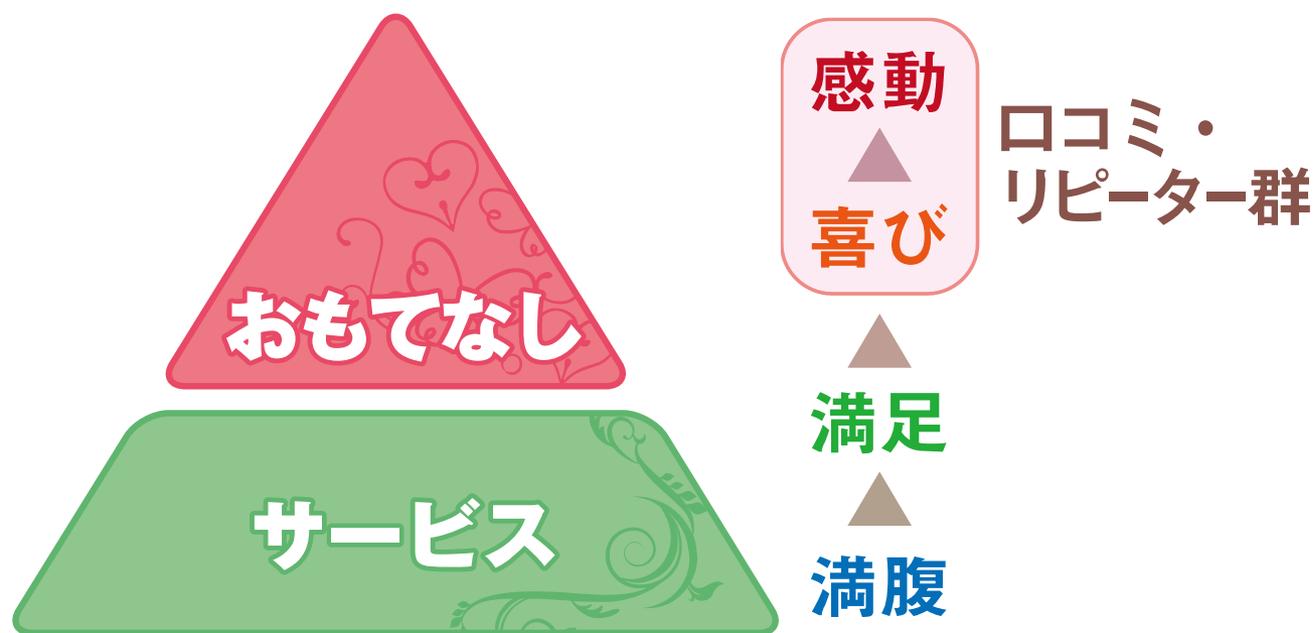


沿革

1997年10月	千葉県市川市に有限会社ロイスカンパニー（資本金3,000千円）を設立。
12月	1号店として「くいどころバー一家（現こだわりもん一家）本八幡店」を千葉県市川市にオープン。
1998年6月	「くいどころバー一家（現こだわりもん一家）船橋店」を千葉県船橋市にオープン。
2000年5月	「こだわりもん一家 柏店」を千葉県柏市にオープン。同時にくいどころバー一家からこだわりもん一家に屋号変更。
8月	有限会社から株式会社へ組織変更し、同時に商号を「株式会社一家ダイニングプロジェクト」へ変更。
2001年3月	「こだわりもん一家 津田沼店」を千葉県船橋市にオープン。
2007年11月	古民家を改築した一軒家型の「こだわりもん一家 成田店」を千葉県成田市にオープン。
2010年2月	屋台屋博多劇場1号店目として「屋台屋博多劇場 成田店」を千葉県成田市にオープン。
2011年8月	屋台屋博多劇場の初の都心部の出店となる「屋台屋博多劇場 八重洲店」を東京都中央区にオープン。
2012年8月	ブライダル施設「The Place of Tokyo」を東京都港区にオープンし、ブライダル事業へ参入。
2013年10月	こだわりもん一家の都内旗艦店となる「こだわりもん一家 銀座店」を東京都中央区にオープン。
2015年5月	屋台屋博多劇場10号店目となる「屋台屋博多劇場 西新宿店」を東京都新宿区にオープン。
2016年3月	株式会社ダイヤモンドダイニング（現 株式会社DDホールディングス）より出資を受け資本提携。
3月	埼玉県初出店となる「屋台屋博多劇場 大宮店」を埼玉県さいたま市にオープン。
5月	東京本社を東京都港区に開設。
7月	直営店30店舗目となる「こだわりもん一家 東陽町店」を東京都江東区にオープン。
8月	こだわりもん一家10号店目となる「こだわりもん一家 西船橋店」を千葉県船橋市にオープン。
2017年6月	ガレージダイニングプロジェクト1号店目となる「屋台屋博多劇場 大井町店」を東京都品川区にオープン。
12月	東京証券取引所マザーズ市場へ上場。
2018年6月	直営店50店舗目となる「屋台屋博多劇場 武蔵浦和店」を埼玉県さいたま市にオープン。
2019年7月	大衆ジンギスカン酒場ラムちゃん1号店目として「大衆ジンギスカン酒場ラムちゃん 柏店」を千葉県柏市にオープン。
2020年3月	東京証券取引所市場第一部へ市場変更
6月	にのや1号店目として「おでんとさかな にのや」を東京都新宿区にオープン。
2020年10月	Remo Cafe 1号店目として「Remo Cafe本八幡店」を千葉県市川市にオープン。
2021年4月	韓国屋台ハンサム1号店目として「韓国屋台ハンサム柏店」を千葉県柏市にオープン。
2021年10月	持株会社「株式会社一家ホールディングス」設立。
2022年4月	株式会社Egoの株式を取得し子会社化。
4月	東京証券取引所の市場区分の見直しにより市場第一部からスタンダード市場へ移行。

事業概要

サービス業を超えた“おもてなし”業でありたい。



経営理念・グループミッション

創業時から変わらぬ経営理念。

経営理念

1. お客様、関わる全ての人と喜びと感動を分かち合う。
2. 誇りの持てる「家族のような会社」であり続ける。
3. 夢を持ち、限りなき挑戦をしていく。

グループミッション

あらゆる人の幸せに関わる日本一の「おもてなし」集団



事業内容

“おもてなし”を軸に飲食事業とブライダル事業を展開。



飲食事業 「こだわりもん一家」



一家業態 炉端・蒸焼・大鍋

こだわりもん
一家

— 業態概要 —

客単価 3,800円

店舗数 6店舗

(2022年9月末時点)

— コンセプト —

「第二の我が家」

10年ぶりに最愛の人が帰ってきたような
「お帰りなさい」とお迎えする
ほっとくつろげる空間。



炉端 蒸焼 大鍋

飲食事業 「屋台屋 博多劇場」



博多業態

餃子・串焼き・もつ鍋

博多劇場

— 業態概要 —

客単価 2,500円

店舗数 45店舗

(2022年9月末時点)

— コンセプト —

「博多中洲の屋台村」

九州博多の風物詩「屋台」を再現。
鉄鍋餃子や博多料理をご用意。
元気と活気・笑顔が溢れる空間。



飲食事業 「大衆ジンギスカン酒場ラムちゃん」



ラム業態 ジンギスカン

— 業態概要 —

客単価 3,000円

店舗数 11店舗

(2022年9月末時点)

— コンセプト —

「大衆ジンギスカン酒場」

本格ジンギスカンと
卓上ハイボールタワーから注ぐ
強炭酸ハイボールを楽しむ
大衆ジンギスカン酒場。



飲食事業 「韓国屋台 ハンサム」



ハンサム



ハンサム業態 韓国屋台料理

— 業態概要 —

客単価 2,800円

店舗数 6店舗

(2022年9月末時点)

— コンセプト —

「五感で楽しむ韓国屋台」

本場韓国屋台の雰囲気さながらに
人気の本格韓国料理を
小ポーションでリーズナブルに。
テイクアウト・デリバリーにも対応。



飲食事業「にのや」



にのや業態 おでん・肴・日本酒 にのや

— 業態概要 —

客単価 3,500円

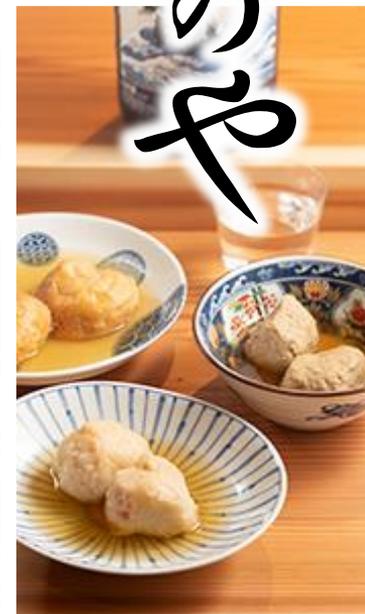
店舗数 4店舗

(2022年9月末時点)

— コンセプト —

「本格和食×立飲み酒場」

手作りにこだわった美味しい和食料理と日本酒をリーズナブルに楽しむことができる専門性の高い本格和食酒場。



飲食事業 「Remo Cafe」



R
Remo Cafe

リモカフェ業態

— 業態概要 —

客単価 1,000円

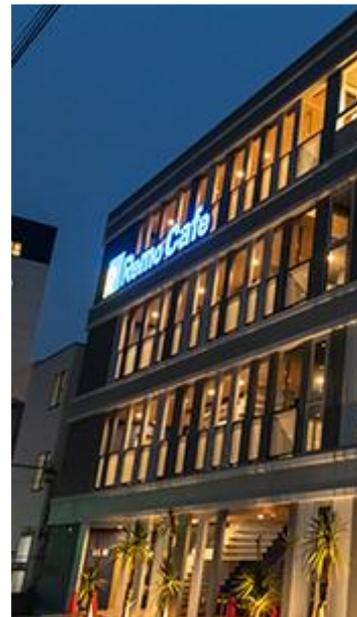
店舗数 1店舗

(2022年9月末時点)

— コンセプト —

「快適なセルフスペース
をあなたに」

快適な空間で、ハイクオリティの
ドリンクやフードを楽しんでいただける
オンラインカフェスペース。



飲食事業 株式会社Ego 「肉のウエキ」



肉のウエキ業態

— 業態概要 —

客単価 2,500円

店舗数 1店舗

(2022年9月末時点)

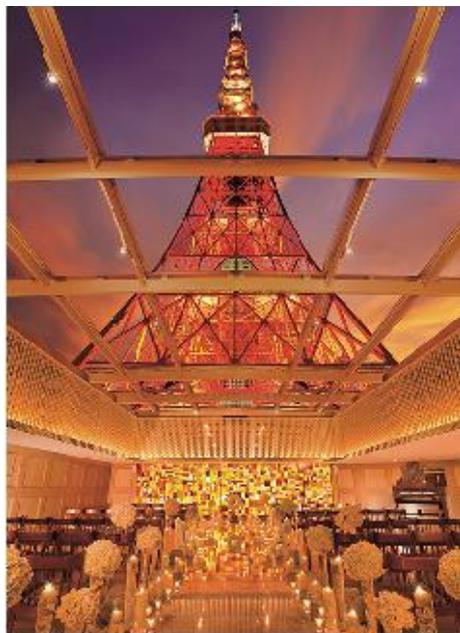
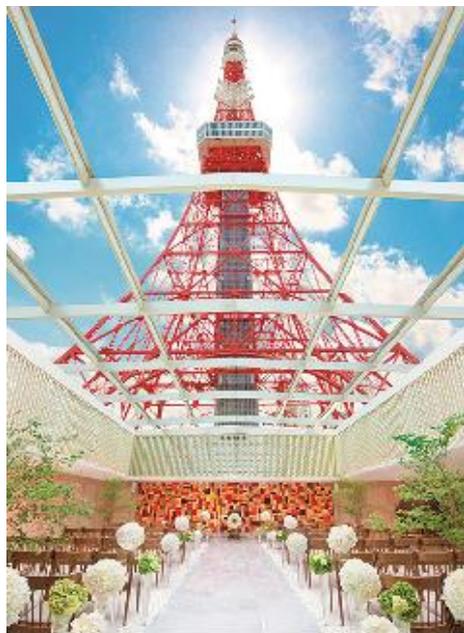
— コンセプト —

「フライ&デリカ」

昭和レトロなどこか懐かしい
「街のお肉屋さん」×「昭和大衆ネオ酒場」



ブライダル事業 「 The Place of Tokyo 」



THE PLACE of TOKYO

東京タワーの麓のロケーション。
チャペルと3つのバンケットを有する
婚礼施設。

設立：2012年8月1日
住所：東京都港区芝公園3-5-4
敷地：約1,000坪

雰囲気異なる3つのバンケット

